

# 川上ダム通信

2014  
6  
月号



Vol. 105

Since 2005

独立行政法人水資源機構 川上ダム建設所  
〒518-0294 三重県伊賀市阿保 251 番地 TEL: 0595-52-1661 (代)

川上ダム通信は川上ダムホームページでもご覧いただけます。  
<http://www.water.go.jp/kansai/kawakami> 又は「川上ダム通信」で検索  
ご意見・ご感想はこちらへ <mailto:somu1@lily.ocn.ne.jp>



## ダム検証 第1回検討の場・ 第6回幹事会 開催



会議の様子 鈴木英敬三重県知事、岡本栄伊賀市長も出席

川上ダム建設事業の検証を目的として設置されている「川上ダム建設事業の関係地方公共団体からなる検討の場」の第1回検討の場・第6回幹事会の合同会議が、平成26年5月23日（金）に国土交通省近畿地方整備局（大阪市）にて開催されました。

今回の会議では、ダム検証の検討手順にしたがい「治水」、「新規利水」、「流水の正常な機能の維持」、「既設ダムの堆砂除去のための代替補給」の目的ごとに立案・抽出された対策案に、現行計画（川上ダムを含む案）を加えた対策案について、評価軸毎の評価（案）および目的別の総合評価（案）が提示されました。

これを踏まえて『検証対象ダムの総合的な評価において、最も有利な案は「川上ダム案」である』との評価が示されました。

現在、これまでの検討結果をまとめて作成した報告書（素案）について、6月25日（水）までの期間で意見募集が行われています。また、今後、学識経験者、関係住民、関係地方公共団体の長、関係利水者から意見を聴く予定となっています。このうち関係住民から意見を聴く場が、6月7日（土）午後2時から京都府八幡市の八幡市文化センターにおいて、また、6月8日（日）午後2時から三重県伊賀市のハイトピア伊賀において、それぞれ開催されます。

会議資料、意見募集及び意見を聴く場に関する詳細等は、川上ダム建設所ホームページで公開しています。トップページから、

川上ダム建設事業の  
検証に係る検討について

をクリックすると該当ページにジャンプしますのでご覧ください。



挨拶する  
水資源機構甲村理事長

# 深夜でもそこに調査員がいます

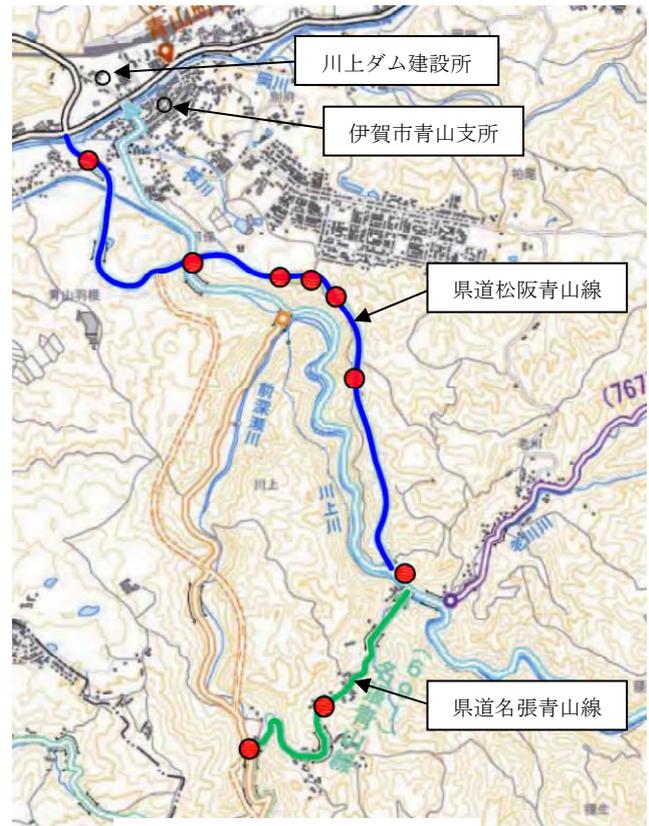
当建設所では、川上ダム予定地の周辺環境における基礎データを得ることを目的として、県道松阪青山線～県道名張青山線の沿線において騒音・振動等の調査を実施します。

この調査では、右に示す地点（●）において、昼12時～翌昼12時の24時間連続測定を年4回行うこととしており、初回の測定は6月上旬を予定しています。

調査の実施に伴う通行規制等はありませんが、周辺住民の皆様におかれましては、ご理解とご協力の程よろしくお願ひします。



調査状況のイメージ



調査地点位置図

【調査設計課 遠本和也】

# 川上区事業説明会を開催

川上ダム建設事業の実施に伴い集団移転していただいた川上区の方々への事業説明会を4月15日（火）に開催しました。

当日は、伊賀市から青山支所長をはじめ公共基盤推進課、農村整備課及び建設二課の方々にも同席いただきました。

説明会では、当建設所から日頃の事業へのご理解に対して感謝の気持ちを伝え、川上ダム建設事業の概要や現在進めている付替県道青山美杉線の工事の進捗状況などについて説明しました。

出席された方々からは、付替県道青山美杉線の早期供用開始を望む意見等が出されました。

当建設所では、地元の皆様のご意見等をいただきながら、着実な事業実施に努めてまいりますので、引き続きご理解とご協力の程よろしくお願ひします。



説明会の様子

【第一用地課 高橋重樹】

# 付替県道の供用開始に向けて

5月15日（木）に三重県から地域連携部参事兼水資源・地域プロジェクト課長、県土整備部防災砂防課長及び道路建設課長、伊賀建設事務所長ほか7名、合計11名の方々が川上ダム建設事業の現地視察に来られました。

当日は、当建設所において事業概要の説明を行った後、ダムサイト右岸天端、仮排水路トンネル、付替県道青山美杉線工事及びオオサンショウウオ保護池の順で視察していただきました。

事業概要説明の際には、ダム検証の状況や事業の進捗状況などについての活発な議論が行われました。また、付替県道青山美杉線工事の現地視察の際には、施工中の法面対策工事や昨年12月に完成した貯水池横断橋（猫また大橋）等の現場で、将来の付替県道管理者としての視点から、実際の工事現場や工事予定地のひとつひとつについて、真摯に工事概要や施工方法、進捗状況を確認されていました。

三重県とは、今後も引き続き工事状況等について情報共有を行い、付替県道の供用開始に向けて連携を図っていききたいと思います。



事業概要説明状況



付替県道工事説明状況



法面対策工事の現場

【工務課 日隈晃輝】

## 環境用語集 #22 騒音・振動

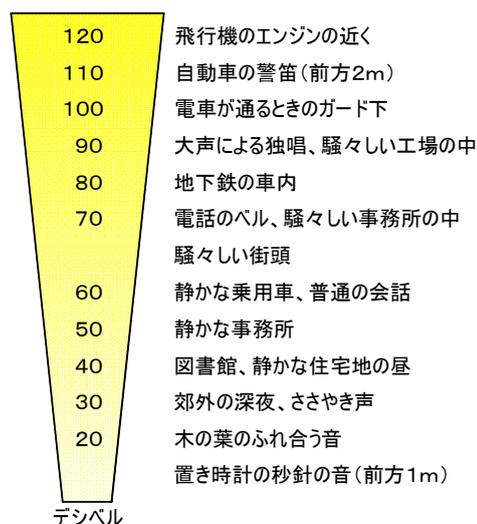
今回は、今後調査を実施する「騒音と振動」について紹介します。

騒音と振動は、工場、建設工事、自動車、音響機器など発生源が多様であり、いたるところに存在するため、私たちの日常生活の中で最も身近な公害になるといえます。

まず、騒音とは「好ましくない音」「不必要な音」をいいます。しかし、音に対する感じ方は、人により大きな差があり、一般に騒音とされるものとしては「概して大きい音、音色の不快感、音色聴取を妨害する音、休養・安眠を妨害する音、勉強などの能率を妨げる音、生理的障害を起こす音」などがあります。次に、振動（公害となり得る振動）には「工場の機械の稼働、建設工事の重機の稼働、大型車両の通行などにより、地面や建物が揺れて人に不快感を与えるもの」があります。

騒音と振動の大きさは、ともにdB（デシベル）で表現され、身近な騒音の例は、右図のようになります。

騒音や振動に対しては、騒音規制法や振動規制法等に基づく必要な規制が行われています。このことにより、私たちの生活環境は守られています。



身近な騒音の例  
出典：三重県ホームページ

【環境課 金井大輔】

# 「伊賀東照宮春季例祭」～空を飛ぶ♪餅が飛ぶ♪～

みなさんは、伊賀東照宮をご存じですか？

場所は川上ダム建設予定地から上流に向かって車で約10分の位置で、老川地区の山腹にある神社です。東照宮といえば日光東照宮（栃木県）を思い浮かべる方もいるでしょうが、その日光東照宮から、な・な・なんと！！東照大権現（徳川家康公・戦乱の世を治め、江戸幕府260年の長きにわたる平安を確立させた人物であります）の御分霊を受け、天照坐皇大神、天御中主神、大国主命、天押雲命とともに祀られている由緒正しき神社であると聞き、是非とも取材をしたいと思い4月のはじめにこの地を訪れたところ、4月17日に春季例祭があると神社で教えてもらい再度、取材を行いました。

当日は、神事の他に剣舞奉納、撒餅、撒銭、撒葉などが行われ、盛大な御祭りでした。

なかでも最後の撒物の神事では、紅白のお餅やリボンの結ばれた五円（御縁？）玉など、沢山の有難い品物が宙を舞う度に、参列者からの大歓声。御利益に授からんと奔走し、手を伸ばし、しかも上手くキャッチ出来ない、撒餅の粉まみれになることが必至のとても楽しい祭典でした。

伊賀東照宮では、この他にも年間12回ほどの年中行事があるそうですが、神事を見る度に気持ちが引き締まるのは日本人だからでしょうか。

ちなみに、私は取材を終えて撒銭をお守りとし、縁餅を職場の仲間と分け合って食し、今後の事業進捗と日本の平和を祈った次第です。



餅まきの様子



無事、春季例祭終了

【第二用地課 福田達也】

## === ご注意ください！ ===

盗難・器物破損事件が発生しました。

5月20日の朝、当建設所の事業用地内において、受注者の現場事務所の窓ガラスが割られ、事務所内が物色されているのが発見されました。さらに、当建設所が通行止めにしてある進入路等2箇所の錠が窃取され、事業用地内のフェンスが壊されていました。

当建設所及び受注者は、直ちに名張警察署に連絡し、現場を確認していただき、被害届を提出しました。

今後、当建設所では、同様の被害防止のため事業用地内の巡視を強化することとしました。

最近、消火ホースの真鍮部分が大量に盗難にあったとのテレビ報道等もありますので、周辺住民のみなさまにおかれましても、盗難等にはご注意くださいとともに、当建設所事業用地周辺において、不審な車両を確認された場合は、当建設所にご一報いただくと幸いです。

なお、当建設所の関係車両には、関係車両である旨の表示をしています。

## イベントのお知らせ

### ほたる祭り

開催日：6月8日（日）

※ホテルウィーク：6月7日（土）～6月15日（日）

開催場所：伊賀市種生 博要の丘（博要市民センター）

お問い合わせ：種生区活性化計画推進委員会

TEL：0595-55-2100

### ホテル祭り in ひじき

開催日：6月14日（土）

開催場所：伊賀市比叟岐512 比叟岐小学校

お問い合わせ：ホテル祭り実行委員会

TEL：0595-37-0029

### 【広報誌発行事務局】

編集長 神矢（所長）

デスク 梅村（総務課長）

記者 渡辺（総務課）

桐山（第二用地課）

金井（環境課）

日隈（工務課）

田中（工務課長）

高橋（第一用地課）

大谷（調査設計課）

飯島（工事課）